

管理職研修を受けた方へ 特別インタビュー！

研修内容

組織の活性化についてマネジメントとコミュニケーションを中心に学びました



株式会社東京海上日動HRAから講師を迎え、SUENAGA Group7社の管理職を対象に「いま求められるリーダーシップとマネジメント～組織とメンバーを活性化させる～」をテーマに研修が行われました。2日間にわたり135名が受講。3つの項目『①環境の変化とリーダーに求められる新しい役割②組織の力を最大化する③マネジメントにコーチングを活用する』についてグループワーク、VTR視聴、ペア演習などを通し、知識やスキルを習得・向上させました。

研修概要

グループ合同管理職研修

テーマ:「いま求められるリーダーシップとマネジメント～組織とメンバーを活性化させる～」

日時:2022年5月9日・10日 13時～17時 場所:コンベックス岡山



実践結果

売り上げや取り組みなどのシビアな話も

「肯定型の質問」で窮屈さを緩和

この度の研修内容は多岐にわたり、中でも私にはコミュニケーションを効果的に取る方法がとても勉強になりました。印象に残った「肯定型の質問」をさっそく実践しています。もしも私が質問を受ける側だった場合、「なぜうまくできないの?」より「どうしたらうまくできる?」と聞かれた方が自分なりに解決策を考えると思います。実際にスタッフと話す際に肯定型の質問を意識すると、シビアな話がしやすくなったように感じました。具体的には、「どのようにすれば良いでしょうね」という問い合わせを行ったことで、お相手の方の思いや考えを聞くことができたり、にこやかに話す声を聞けて嬉しくなりました。



良い聞き手の3原則

- ①話すより聞くことに時間を割く
- ②最後まで聴く ③全身で聴く

社内コメント

目標達成できなくても過程を褒められ 肯定感が高まります

売り上げ目標を達成できない月がありました。そのような時、椿課長は過程にも着目して数字に表れない部分を具体的に褒めてくださいます。「努力が認められた」と肯定感が高まり、やる気に繋がりました。また以前にも増してこちらの気持ちを引き出してもらえているようにも感じます。

岡山駅前店 副店長 木下 綾子さん (2009年12月入社)



私たちがしゃべりやすい質問をしてくださいます

椿課長からの質問は一つのことについてではなく、ざっくりと広く尋ねられているように感じます。そのおかげで回答しやすく、話し合いができるようになりました。私も店長としてスタッフへの質問の仕方を見習おうとしますが、ついいつ追及型になってしまい試行錯誤の連続です。

伊福町店 店長 和田 龍佑さん (2010年4月入社)



トヨタレンタリース新岡山 営業部 課長 椿 絵梨さん(2006年4月入社)